

平成 19 年 5 月 18 日

各 位

会社名 太平電業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 平塚 卓  
 (コード番号 1968 東証・大証第1部)  
 問合せ先 執行役員経理部長 光富 勉  
 (TEL. 03-5213-7211)

業績予想 (平成 19 年 3 月期 通期) の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 11 月 21 日の中間決算発表時に公表しました業績予想 (平成 19 年 3 月期 通期) について、次のとおり修正いたします。

記

1. 連結業績予想の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 11 月 21 日発表)	57,800	2,570	1,430
今回修正予想(B)	60,755	3,604	1,969
増減額(B-A)	2,955	1,034	539
増減率(%)	5.1	40.2	37.7

(ご参考)前期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

前期実績	59,439	4,061	1,748
------	--------	-------	-------

2. 単独業績予想の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 18 年 11 月 21 日発表)	56,000	2,360	1,310
今回修正予想(B)	58,798	3,419	1,883
増減額(B-A)	2,798	1,059	573
増減率(%)	5.0	44.9	43.8

(ご参考)前期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

前期実績	57,897	3,766	1,584
------	--------	-------	-------

3. 修正の理由

売上高につきましては、発電設備工事は建設工事及びメンテナンス工事とも増加し、また化工機設備工事は主として製鉄関連の設備改善を含めたメンテナンス工事の売上高が増加しました。また利益につきましては、施工の合理化、原価管理の強化に努めたことにより利益率が改善され、経常利益が前回の予想を上回り、これに伴い当期純利益も上回る見込みであります。

以 上